

「市長と話し合う会」

意見交換のテーマを 決定しました！

- ① 防災・防犯について
- ② 有害鳥獣対策について



参加を希望される方は、直接会場にお越しください。

自由な雰囲気意見交換が行われるよう、皆さんのご配慮をお願いします。

◆開催日時・場所

11月18日⑨ 13時30分～16時
市役所市民室

お問い合わせは、秘書広報課（3階）
☎(20)1512、☎(20)1601へ。

「茂原市空家等の適切な管理に関する条例(案)」に関する意見募集(パブリックコメント)

市では、平成27年5月に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」を円滑に運用するとともに市民の生活環境の保全を図るため、上記「条例(案)」の制定を進めており、広く皆さんのご意見をいただくため、意見を募集します。

- ◆募集期間 11月5日⑨～12月5日⑩
- ◆閲覧場所 建築課、同課ウェブページ、本納支所、市役所1階情報公開コーナー
- ◆提出方法 書面の持参、郵送、FAX、電子メール
持参の場合は、8時30分～17時15分
(土日、休日を除く)

提出・お問い合わせは、
〒297-8511 茂原市道表1番地 建築課(8階)
✉kentiku@city.mobara.chiba.jp
☎(20)1588、☎(20)1606へ。

市長が行く

10年で200億は減らしたけれど

No.104

茂原市長 田中豊彦



今まで何度も書いてきましたが、茂原市の財政健全化の取り組みは、とても順調に推移してきたと思います。負債は約778億円から約578億円にまで200億円も削減し、財政調整基金（茂原市の貯金）も約3億円から約50億円に増やすことができました。もはや第二の夕張市とは呼ばせません。

しかし、ほっとできたのもつかの間、今後の10年を見据えてみると、さまざまな事業が目白押しです。

- ・ 小中学校のエアコン設置
- ・ 学校給食センターの建設運営
- ・ 水害対策
- ・ 新市民会館の建設
- ・ 認定こども園の整備
- ・ 保育所の耐震化
- ・ 道路橋梁のインフラ対策
- ・ 庁舎の大規模改修

市民体育館大規模改修
下水道施設の維持管理
福祉センターの大規模改修
これらをざっと見積もっても約200億円以上かかり、さらに広域の事業である、

- ・ ごみの焼却施設基幹整備事業
- ・ ごみの最終処分場の建設
- ・ 消防庁舎の建設
- ・ 水道事業の統合（120億円ある企業債）
- ・ 病院事業の見直し（長生病院の赤字対策）

を含むとさらに莫大な事業費用が想定されます。したがって、どうしても最重要案件から順番に対処していかざるを得ません。

またソフトの面では、増大する扶助費への対応が喫緊の大きな課題になってくると思われれます。生活保護費、介護保険サービス、障害福祉サービス等の扶助費は増加の一途をたどり、特に介護保険については、団塊の世代が75歳以上となる2025年をピークに行政サービスの増大、保険料の上昇が想定されます。さらに国で議論されている「保育料の無償化」が決まると、それもまた大きな増要因となります。

財政の健全化に取り組みながら、これらの事態にいかに取り組んでいくか、大変頭の痛い作業が続きそうです。「入るを量りて出ざるを制す」の精神の下、粛々と事業を行っていくしかありません。

同じ千葉県内でも、浦安市、成田市など、安定収入のある自治体はさほど悩まなくてもどんどん前向きな施策を打って、何とも羨ましく思う今日この頃です。